



令和4年1月17日  
十日町市博物館

## 冬季企画展「明石ちぢみと十日町小唄」を開催します

十日町市博物館（TOPPAKU）は、冬季企画展「明石ちぢみと十日町小唄」を開催します。今回の企画展では、明治後半から昭和初期にかけて「夏物といえば明石、明石といえば十日町」といわれ、十日町の名を全国にとどろかせた「明石ちぢみ」とそのコマーシャルソングとして作られた「十日町小唄」について関連資料を展示します。

### 1 会期・観覧料など

- (1)会 期 2月19日（土）～3月27日（日）  
休館日：毎週月曜（祝日の場合は翌平日）
- (2)会 場 博物館 企画展示室
- (3)開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- (4)観 覧 料 500円（常設展も見学可、団体20名以上400円）  
中学生以下無料

### 2 きもの研究グループ会員による展示解説

- 日 時 2月26日（土）、3月5日（土）、12日（土）、19日（土）、26日（土）  
※各回とも11時から

### 3 報道機関向け展示説明会

- 日 時 2月18日（金） 午後1時30分～午後2時30分

### 4 添付資料 冬季企画展チラシ

#### ■お問合せ先

十日町市博物館（TOPPAKU）  
担当：菅沼 亘 ☎025-757-5531



日本遺産 究極の雪国 とおかまち  
スノリッチ・ストーリーズ

Snow Rich.  
Tokamachi!

令和3年度 冬季企画展

# 明石ちぢみと十日町小唄

令和4年

2月19日(土)～3月27日(日)

越後名物 かずかずあれど  
明石ちぢみに 雪の肌  
着たら放せぬ 味のよさ  
(十日町小唄の一節)

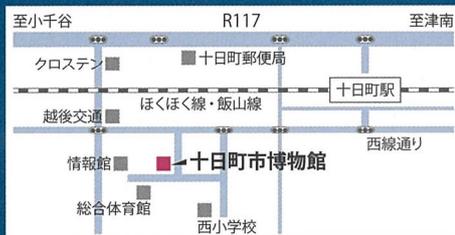
明治後半から昭和初期にかけて「夏物といえば明石、明石といえば十日町」といわれ、十日町の名を全国にとどろかせた「明石ちぢみ」と、そのコマーシャルソング「十日町小唄」について紹介します。

## きもの研究グループ会員による展示解説

2/26・3/5・12・19・26(土) 11時～

### お願い

- 入館時のマスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、入館制限を行います。また、上記の内容が変更・中止になる場合があります。



### アクセス

- ほくほく線、JR飯山線  
十日町駅から徒歩10分
- 関越道 六日町IC、  
越後川口ICから車30分
- 北陸道 上越IC、  
上信越道 豊田飯山IC  
から車80分

観覧料：500円(常設展も見学可・団体20名以上400円)  
中学生以下無料

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜(祝日の場合は翌平日)

TOPPAKU

## 十日町市博物館

TOKAMACHI CITY MUSEUM



十日町市博物館  
TOPPAKU

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9  
TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998  
URL: <https://www.tokamachi-museum.jp/>  
e-mail: [museum.10@city.tokamachi.lg.jp](mailto:museum.10@city.tokamachi.lg.jp)

共催：十日町市博物館友の会  
協力：友の会きもの研究グループ、十日町織物工業協同組合